

十津川村役場訪問

◇訪問日時 平成27年03月25日(水) 9:45～10:50

◇面談者；教育委員会；永曾昌弘教育長、中西康廣課長代理、

丸谷真史課長補佐。農林課；平 宜史課長。

観光振興課；増谷良一課長、松實 崇係長。

◇訪問者；玉岡憲明・川島 功・沖崎吉信。

◇面談内容

この度、持経宿改築に伴う木材製品の無償提供の御礼及び受渡し方法、奥駈道の倒伏石柱道標復旧の件、観光契約書などの打合せの為に訪問した。

教員委員会の応接室で永曾教育長、中西課長代理、丸谷課長補佐、増谷課長と面談した。村長は出張不在であり、面談者に木材製品無償提供援助の御礼を託けた。

元気になられた玉岡御大の訪問に、皆さん早期快癒に安堵と歓待して下さる。会議室に移動し平課長、増谷課長、丸谷課長補佐と詳細に打合せを行い、増谷課長が来客で席を外されたので我々も退室した。要約すると

1、無償提供頂いた木材製品(約50万円)は、農林課の平成26年度予算で執行される。木材製品(約2屯)の引渡し場所(上野地・林地区の森林組合)と日程を打合せし、受取場所の地図と日程を後日連絡して頂き、4月中旬に当方が車で引取りに行き、木下棟梁宅に運搬する。尚、乾燥室で乾燥した製品。

2、持経宿の改築は、木下嘉彦棟梁に依頼して、梅雨明け後に改築する計画。但し、池郷林道は、道路決壊の恐れがあり、工事着工未定だが工事が始まると車の乗入れが出来ない。又、3月17日に国道425号線が道路決壊で通行止

めのため、復旧しないと持経宿改築が出来ず延期もありうる。

3、国道425号線の全面通行止めは、白谷トンネルから森林公園間の12.7kmの資料を頂いたが、インターネットを検索すると白谷トンネルは白谷口となっており、道路決壊場所を特定し後日連絡をお願いした。4月上旬に予定している連休前の安全点検巡視にも影響する旨を伝える。

4、南奥駈道の倒伏石柱道標(釈迦ヶ岳以北；2本、太古ノ辻以南；4～5本)の復旧作業要請を受諾する。但し、平成27年度内に全て復旧しなくとも良い。

5、倒伏石柱道標復旧作業時は、教育委員からの立会者を要望した。

6、増谷課長から倒伏石柱道標の復旧作業費も考慮して、観光契約に基づく補助金は、本年度は年間20万から40万に増額する事したとのこと。増谷課長の計らいに感謝。

7、松實係長から観光契約に基づく契約書の説明と書類受理、捺印提出後に補助金が振込まれる。

役場を辞して、玉置藤夫宅(線下組合代表で毎年5万寄付)に徐福寿司を持参して表敬訪問したが、留守で娘さん？奥様に面会しこれまでの支援の御礼とご健勝を伺い帰宅した。

(記 川島)